

科目ナンバリング		U-LAS03 10009 SB48							
授業科目名 <英訳>		外国文献研究（経・英）B-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Economics, English)B-E1			担当者所属 職名・氏名		経済学研究科 講師 岩島 史		
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	外国文献研究			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	水2		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
本講義では、経済学にジェンダーやフェミニストの視角からアプローチする文献の輪読を行う。本講義を通して、英語文献の読解および英語での報告に慣れると同時に、フェミニスト経済学やジェンダーと経済に関する良質な研究に触れることをめざす。									
【到達目標】									
英語で書かれた学術文献を読解し、理解できるようになる 文献を批判的に読解し、議論することができるようになる 英語で書き、報告するため基礎的なスキルを身につける									
【授業計画と内容】									
経済学や政治経済学の発展に貢献しながら、ジェンダー構造によって注目されてこなかった女性経済学者に焦点をあてたA Herstory of Economicsの精読を行う。指定する章はPDFを配布する。									
第1回：イントロダクション テキストを紹介し、精読する章を指定する。授業の進め方と発表の方法を共有し、発表担当者の決定を行う。									
第2回～14回：A Herstory of Economicsの指定された章の輪読を行う。 発表担当者は、全訳ではなく、担当箇所の内容がわかるまとめを作成し、疑問点と論点を用意し、レジュメもしくはパワーポイントなどを用いて発表する。発表に基づいて質疑応答とディスカッションを全員で行う。発表者は担当した章の内容と授業内でのディスカッションを踏まえてレポートを作成し、提出する。									
第15回：フィードバック 13回にわたる精読の成果をまとめ、提出されたレポートの内容も踏まえて、残された課題や疑問点について全員で議論する。きりのいいところまで読了できなかった場合、この回を補充に充てることもある。									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・観点】									
発表 30点、議論への参加 30点、レポート 40点 4回以上欠席した場合には、不合格とする。									
----- 外国文献研究（経・英）B-E1(2)へ続く -----									

外国文献研究（経・英）B-E1(2)

[教科書]

Edith Kuiper 『A Herstory of Economics』（Polity Press, 2022）（授業で使用する箇所についてはPDFを配布する）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

授業前に全参加者がその週に議論する章を読み、内容を理解しておくこと。
発表者は内容のまとめと疑問点・論点を提出し、発表できるよう準備すること。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]

経済学部